

教育目標

校長 澤村 誠志

神戸医療福祉専門学校三田校

日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長

兵庫県立総合リハビリテーションセンター 名誉院長

日本リハビリテーション連携科学学会 顧問

高齢社会は年々進行し、それに伴い障害を持つ人達も多くなっています。その人達を支えるために必要とされることは、医療や福祉に携わる優れた人材を育てることです。そのために本校では建学の理念をもとに、以下の教育目標を掲げています。

1. クライアント（対象者）の信頼を得ること
2. 卒業生が進んでいく医療・福祉業界の信頼を得ること

卒業後、対象者の方に「この人に担当してもらえて良かった」といわれる学生、医療・福祉業界より「この人材を採用して良かった」といわれる学生、私たちはそんな学生を育てたいと考えています。

学校の沿革

- 1997年3月 神戸医療福祉専門学校三田校に救急救命士科、義肢装具士科を厚生省より認可される。
- 1997年4月 神戸医療福祉専門学校三田校を開校し、児童福祉科、在宅福祉科、義肢装具士科、救急救命士科の4学科を開設する。
- 2001年4月 神戸医療福祉専門学校三田校に理学療法士科を厚生労働省より認可され、開設する。
- 2002年4月 神戸医療福祉専門学校三田校の在宅福祉科シューフィッターコースを整形靴科に名称変更する。
- 2008年4月 神戸医療福祉専門学校三田校に作業療法士科、義肢装具士科4年制を厚生労働省より認可され開設する。
- 2010年4月 神戸医療福祉専門学校三田校に言語聴覚士科を厚生労働省より認可され開設する。
- 2011年4月 神戸医療福祉専門学校三田校に整形靴科1年制を開設する。